



月主題 月のねがい

# 12月の予定

2024年11月1日  
野毛山幼稚園

主題	年少くみ組	年中すずらん・年長ゆり組
共に喜び	イエスさまのご降誕を楽しみに待ち、クリスマスを楽しむ喜びを知る。	神さまがイエスさまを与えてくださったクリスマスの喜びを周りの人と分かち合う。
	寒さの中でも戸外で遊ぶことを喜び、一人ひとりの日常が大切にされる。	一人ひとりにいただいている恵みに気付き、アドベントの生活を経験する。
	クリスマスの雰囲気を感じながら、歌ったりプレゼント作りなどを通していろいろな表現をすることを喜ぶ。	寒さを感じる季節の中、体を動かすことに興味をもっていく。

さあ、ベツレヘムへ行こう。

ルカによる福音書2章15節

12月 クリスマスがやってきます。クリスマスは、神の御子イエスさまの生まれた日です。イエスさまは貧しい姿でお生まれになり、わたしたちの罪をあがなうために、十字架の死を遂げられ3日目に復活してわたしたちに救いを与えてくださいました。イエスさまは私たちひとりひとりのために生まれてくださったのです。クリスマスの嬉しい出来事は、当時貧しい身分だった羊飼いたちに一番はじめに知らされました。羊飼いたちは天使から喜びの知らせを聞いて急いでベツレヘムの馬小屋の主イエスに会いに行き、そして、自分たちが見たことが何もかも天使の言う通りだったので、神さまをあがめ賛美して帰り、その嬉しい出来事を多くの人たちに伝えたのです。当時、貧しい馬小屋で神さまの御子がお生まれになったことを知っているのはわずかな人たちでした。そのことがわかって、神さまの御心をたくさんの方が知ったのは、それからずっと後のことです。けれども、一度心の中にイエスさまを迎えた人は、いつまでもいつまでも忘れません。そして、いつでも新しい心で神さまの御子を迎えるのです。さあ、私たちもベツレヘムに行きましょう。そして、イエスさまを私たちの心のベツレヘムにお迎えしましょう。


## 予定

日	曜	予 定	備 考
2	月	アドベント礼拝《第2》(年中すずらん組・年少くみ組)	全学年 園児同士
4	水	12月誕生会	11時20分降園
8	日	燭火礼拝(年長ゆり組)	親子で参加 16時
9	月	アドベント礼拝《第3》(年中すずらん組・年少くみ組)	保護者希望者
11	水	聖誕劇記念撮影(年長ゆり組)	詳細後日
17	火	クリスマス礼拝・祝会	横浜市教育会館
20	金	2学期終業	

こひつじ 27日(金)まで



16日(月) 11時30分降園 18日(水)19日(木)はランチ後13時降園

年 少(くみ組)	年 中(すずらん組)	年 長(ゆり組)
楽しく歌ったり、楽器遊びをしたりする。	思いやりからだを動かして遊ぶ。	互いに認め合ったり、教えあったりして遊びをすすめる。
部屋をきれいに飾りつけて、クリスマスを楽しみに待つ。	みんな一緒にの楽しさを知る。	自分の思ったこと、考えを相手にわかるように伝える。
友だちと一緒に遊びを楽しむ。	新しい遊びやみんなのやっていることに興味を持つ。	友だちと一緒に遊びのイメージを広げていく。
冬の衛生に気をつける。	部屋をきれいに飾りつけて、クリスマスを楽しみに待つ。	アドベントカレンダーを1日ずつめくってクリスマスを楽しみに待つ。
クリスマスのきれいな音楽を聴いたり、歌を歌ったりする。	集団遊びに参加し、友だちとのつながりを深める。	聖誕劇に参加することで自分の役割を知り、小さいお友だちやクリスマス知らない人にイエスさまのお誕生を伝える。
クリスマスの本を見る。	風の冷たさ、木々の様子などから冬を感じる。	部屋をきれいに飾りつけて、クリスマスを楽しみに待つ。
お友だちにやさしくする。	冬の衛生に気をつける。	自分のすべきこと、できることを考える。
ロッカーをきれいにしたり部屋を片付けて新しい年を迎える。	世界のお友だちのことを考えられる優しさを持つ。	きれいな音楽を聴く。
	自分でできる身の周りのことをする。	クリスマスの喜びを分かち合うために自分たちのことだけでなく、世界に目を向ける。
	クリスマスのきれいな音楽を聴いたり、歌ったりする。	自分たちの周りを整理整頓する。
	部屋をきれいにしたりして新しい年を迎える。	

